

平成24年5月

財 政 状 況

— 第 15 号 —

備 前 市

目 次

I	平成23年度下半期の予算補正及び執行状況について	1	
1.	一般会計	1	
2.	特別会計	1	
	第1表 平成23年度一般会計予算補正及び執行状況調（歳入）	2	
	// 平成23年度一般会計予算補正及び執行状況調（歳出）	3	
	第2表 平成23年度特別会計予算補正及び執行状況調	4	
II	平成23年度備前市水道事業会計の経理状況について	5	
	第3表 損益計算書	6	
	第4表 貸借対照表	7	
	第5表 資本的収支状況	8	
III	平成24年度備前市水道事業会計の予算概要について	9	
IV	平成23年度備前市国民健康保険病院事業会計の経理状況について	10	
	第6表 損益計算書	11	
	第7表 貸借対照表	12	
	第8表 資本的収支状況	13	
V	平成24年度備前市国民健康保険病院事業会計の予算概要について	14	
VI	市債の現在高調	15	
	第1図 会計別	15	
	第2図 一般会計	15	
VII	一時借入金現在高調	15	
VIII	財産の現在高調	16	
	第9表 土地・建物	16	
	第10表 有価証券	17	
	第11表 出資による権利	17	
	第12表 基金	18	
	第13表 貸付金・預託金	18	
む	す	び	19

今回の財政事情は、平成23年度下半期の予算執行状況等についてお知らせします。

I 平成23年度下半期の予算補正及び執行状況について

1. 一般会計

平成23年度下半期の予算の執行状況は、4回の補正が行われ、3億8,379万2,000円が増額された予算現額186億5,988万3,000円に対し、歳入については執行額178億8,605万3,000円で執行率95.9%、歳出については執行額172億655万7,000円で執行率92.2%となっています。

2. 特別会計

予算の執行状況は、特別会計全体（水道及び病院を除きます。）の予算現額 121億9,463万5,000円に対し、歳入については執行額119億2,894万6,000円で執行率97.8%、歳出については執行額116億1,577万4,000円で執行率95.3%となっています。

第1表 平成23年度一般会計予算補正及び執行状況調

款	上半期予算額 (~4号補正)	歳 入				予算現額	執行額	執行率
		補正予算額						
		5号	6号	7号	8号			
1. 市 税	5,160,856			101,833		5,262,689	5,318,397	101.1
2. 地 方 譲 与 税	152,000				1,346	153,346	153,345	100.0
3. 利 子 割 交 付 金	13,000				2,649	15,649	15,649	100.0
4. 配 当 割 交 付 金	7,000				2,918	9,918	9,918	100.0
5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	2,400				△ 376	2,024	2,024	100.0
6. 地 方 消 費 税 交 付 金	400,000				△ 17,175	382,825	382,825	100.0
7. ゴルフ場利用税交付金	12,000				△ 337	11,663	11,663	100.0
9. 自動車取得税交付金	32,000				△ 1,881	30,119	30,119	100.0
10. 地 方 特 例 交 付 金	46,792		10,582			57,374	57,374	100.0
11. 地 方 交 付 税	6,617,587		191		265,905	6,883,683	6,883,683	100.0
12. 交通安全対策特別交付金	4,800					4,800	4,821	100.4
13. 分担金及び負担金	120,020		7,002	△ 201		126,821	124,405	98.1
14. 使用料及び手数料	188,651			3,624	△ 3,937	188,338	185,000	98.2
15. 国 庫 支 出 金	2,473,392		△ 69,776	6,758	△ 52,951	2,357,423	1,943,021	82.4
16. 県 支 出 金	814,624		32,679	15,669	△ 18,975	843,997	844,485	100.1
17. 財 産 収 入	40,582		638	△ 3,319	830	38,731	40,857	105.5
18. 寄 附 金	3,690		△ 316	7,462		10,836	10,818	99.8
19. 繰 入 金	99,121		164	171	△ 6,451	93,005	92,996	100.0
20. 繰 越 金	221,692					221,692	221,693	100.0
21. 諸 収 入	219,678	9,091	△ 362	268	2,169	230,844	215,954	93.5
22. 市 債	1,646,206		△ 200	113,300	△ 25,200	1,734,106	1,337,006	77.1
計	18,276,091	9,091	△ 19,398	245,565	148,534	18,659,883	17,886,053	95.9

(平成24年3月31日現在)

(単位：千円, %)

款	上半期予算額 (~4号補正)	歳 出					予算現額	執行額	執行率
		補正予算額							
		5号	6号	7号	8号	充用			
1. 議 会 費	280,547			△ 3,286	△ 2,854		274,407	272,498	99.3
2. 総 務 費	1,766,114		62,356	33,928	△ 34,259		1,828,139	1,787,415	97.8
3. 民 生 費	4,641,959		△ 35,810	42,572	△ 109,508		4,539,213	4,321,769	95.2
4. 衛 生 費	1,804,689	9,498	18,231	△ 6,757	△ 65,955		1,759,706	1,748,564	99.4
5. 労 働 費	68,619						68,619	68,580	99.9
6. 農 林 水 産 業 費	488,186		△ 6,338	2,841	△ 11,875		472,814	459,602	97.2
7. 商 工 費	191,483		△ 8,778	△ 1,883			180,822	178,480	98.7
8. 土 木 費	4,148,543		267	△ 23,368	△ 37,351		4,088,091	3,426,213	83.8
9. 消 防 費	766,327		26,995	9,438	173		802,933	795,388	99.1
10. 教 育 費	1,685,182		△ 26,180	52,962	△ 41,551		1,670,413	1,569,778	94.0
11. 災 害 復 旧 費	30,700			△ 1,800	△ 1,040		27,860	25,373	91.1
12. 公 債 費	2,169,882				△ 27,905		2,141,977	2,141,911	100.0
13. 諸 支 出 金	103,009		629	107,359	200,000		410,997	410,986	100.0
14. 予 備 費	130,851	△ 407	△ 50,770	33,559	280,659		393,892	0	0.0
計	18,276,091	9,091	△ 19,398	245,565	148,534	0	18,659,883	17,206,557	92.2

第2表 平成23年度特別会計予算補正及び執行状況調

(平成24年3月31日現在)

(単位：千円、%)

会 計 名	当初予算額	補正予算額					予算現額	執 行 状 況			
		1号	2号	3号	4号	5号		歳 入		歳 出	
								執行額	執行率	執行額	執行率
国民健康保険事業	4,478,606	786	99,232	169,439	18,125	△78,352	4,687,836	99.9	4,589,617	97.9	
土地取得事業	2,566	16,448					19,014	100.0	16,534	87.0	
三石財産区管理事業	4,436	323					4,759	103.7	2,972	62.5	
三国地区財産区管理事業	8,681	887	635				10,203	99.9	2,234	21.9	
下水道事業	3,461,580	341	20,531	△165,000	△27,738	△20,000	3,006,827	92.0	2,927,878	89.5	
農業集落排水事業	44,981	4,137					49,118	99.5	37,852	77.1	
漁業集落排水事業	25,995	6,321					32,316	102.4	19,323	59.8	
浄化槽整備事業	26,047	1,667					27,714	99.5	24,147	87.1	
後期高齢者医療事業	483,266	1,433	800	△3,307			482,192	100.3	476,402	98.8	
介護保険事業	3,526,206	132,675	33,763	△108,923	△109,951		3,473,770	100.0	3,415,232	98.3	
簡易水道事業	28,284	864					29,148	101.0	26,781	91.9	
飲料水供給事業	9,707	91					9,798	96.7	8,592	87.7	
宅地造成分譲事業	28,640	2,492	△5,329				25,803	100.0	16,799	65.1	
駐車場事業	25,934	2,001					27,935	99.2	12,863	46.0	
郷土料理館事業	39,650	△7,850	△650				31,150	100.0	31,131	99.9	
墓園事業	7,792	4,572	1,801				14,165	100.1	7,417	52.4	
計	12,202,371	167,188	150,783	△107,791	△119,564	△98,352	12,194,635	97.8	11,615,774	95.3	

Ⅱ 平成23年度備前市水道事業会計の経理状況について

平成23年度の業務量は、給水人口が前年度比 1.19%減の 3 万 8,005 人、給水戸数が前年度比 0.23%減の 1 万 5,887 戸、年間総給水量が前年度比 0.47%増の 631 万 5,069 m³、一日平均給水量 1 万 7,254 m³となりました。

【収益的収支】

水道事業収益は 8 億 5,033 万 186 円（前年度比 1.23%増）、水道事業費用は 7 億 3,195 万 5,170 円（前年度比 11.48%減）で、差引 1 億 1,837 万 5,016 円の純利益が生じました。

【資本的収支】

資本的収支は、建設改良費に 4 億 5,154 万 4,766 円、企業債償還金に 9,744 万 6,311 円、合計 5 億 4,899 万 1,077 円を支出し、企業債 1 億円、他会計出資金 1,014 万 6,571 円、国県補助金 365 万 7,143 円、他会計負担金 50 万円、工事負担金 6,351 万 3,500 円、合計 1 億 7,781 万 7,214 円を収入し、差引不足する額 3 億 7,117 万 3,863 円は過年度分損益勘定留保資金で補填しました。

第3表 損益計算書

自 平成 23 年 4 月 1 日

至 平成 24 年 3 月 31 日

(単位：円)

費用		収益	
科目	金額	科目	金額
営業費用	690,555,214	営業収益	845,729,464
(1) 原水及び浄水費	100,415,616	(1) 給水収益	817,788,840
(2) 配水及び給水費	130,840,192	(2) 受託工事収益	1,353,013
(3) 受託工事費	345,330	(3) その他の営業収益	26,587,611
(5) 総係費	114,333,217		
(6) 減価償却費	315,845,540		
(7) 資産減耗費	28,767,819		
(8) その他営業費用	7,500		
営業外費用	38,281,306	営業外収益	4,600,722
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	37,737,806	(1) 受取利息及び配当金	1,852,572
(2) 受託工事費	0	(2) 他会計補助金	1,039,290
(3) 雑支出	543,500	(3) 受託工事収益	0
		(4) 補助金	0
		(5) 雑収益	1,708,860
特別損失	3,118,650	特別利益	0
当年度純利益	118,375,016		
費用合計	850,330,186	収益合計	850,330,186

第4表 貸借対照表

平成24年3月31日

(単位：円)

資 産		負 債 ・ 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産	7,250,809,988	4 流動負債	90,439,887
(1) 有形固定資産	7,248,719,928	(1) 未払金	88,592,992
イ 土地	256,966,878	(2) 前受金	0
ロ 建物	120,245,854	(3) その他流動負債	1,846,895
ハ 構築物	5,953,352,931	5 資本金	3,229,070,103
ニ 機械及び装置	519,489,368	(1) 自己資本金	1,982,442,856
ホ 車両運搬具	2,950,479	(2) 借入資本金	1,246,627,247
ヘ 工具・器具及び備品	4,074,910	イ 企業債	1,246,627,247
ト 建設仮勘定	391,639,508	6 剰余金	6,104,267,348
(2) 無形固定資産	2,090,060	(1) 資本剰余金	5,530,434,103
イ 水利権	2,090,060	イ 国(県)補助金	323,346,845
(3) 投資	0	ロ 他会計補助金	5,222,000
2 流動資産	2,172,967,350	ハ 工事負担金	5,056,048,305
(1) 現金・預金	1,937,055,030	ニ 他会計負担金	2,478,000
(2) 未収金	187,132,597	ホ 受贈財産評価額	143,338,953
(3) 貯蔵品	12,679,723	(2) 利益剰余金	573,833,245
(4) 前払金	36,000,000	イ 減債積立金	212,746,683
(5) その他流動資産	100,000	ロ 建設改良積立金	34,415,356
		ハ 当年度末処分利益剰余金	326,671,206
資 産 合 計	9,423,777,338	負 債 ・ 資 本 合 計	9,423,777,338

第5表 資本的収支状況

自 平成 23 年 4 月 1 日

至 平成 24 年 3 月 31 日

(単位：円)

支 出		収 入	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資本の支出	548,991,077	1 資本の収入	177,817,214
(1) 建設改良費	451,544,766	(1) 企業債	100,000,000
(2) 企業債償還金	97,446,311	(2) 他会計出資金	10,146,571
		(3) 国県補助金	3,657,143
		(4) 他会計負担金	500,000
		(5) 工事負担金	63,513,500
支 出 合 計	548,991,077	収 入 合 計	177,817,214

Ⅲ 平成24年度備前市水道事業会計の予算概要について

平成24年度水道事業会計予算は、2月24日開会の2月定例会市議会に上程され、原案どおり可決されました。

水道事業会計

予算規模	1,830,073千円	(前年度当初比22.1%増)
------	-------------	----------------

概要

- 1 公共下水道施設支障移転工事の増加と坂根配水池築造工事により予算規模は大幅に増大しましたが、経常経費については極力削減を図った予算としています。
- 2 備前市水道ビジョン、水道施設整備計画等に基づき、施設整備を計画的に進めていきます。
- 3 本市水道の基幹施設となる坂根配水池築造工事を平成24年度・25年度で実施し、併せて送配水管布設工事を行っていきます。

1 業務の予定量

区分	24年度当初	23年度当初	増減
給水戸数(戸)	15,770	15,920	△ 150
年間総給水量(m ³)	6,160,000	6,030,562	129,438
一日平均給水量(m ³)	16,877	16,522	355

2 予算総括表

(単位：千円)

区分	24年度当初	23年度当初	増減
1 予算規模(3+6)	1,830,073	1,499,198	330,875
〈収益的収支〉			
2 水道事業収益	911,990	871,131	40,859
3 水道事業費用	832,737	796,113	36,624
4 差引(2-3)	79,253	75,018	4,235
〈資本的収入〉			
5 資本的収入	573,982	284,715	289,267
6 資本的支出	997,336	703,085	294,251
7 差引(5-6)	△ 423,354	△ 418,370	△ 4,984

3 主な建設改良事業

事業名	事業費	主な内容
配水管布設替事業	2億811万円	不良配水管及び下水道事業による支障配水管の布設替工事
取水、送水設備改良事業	1,329万円	坂根2号取水井高感度濁度計設置工事
配水設備建設改良事業	1億6,804万円	久々井鶴海系送配水管布設工事
坂根配水池築造事業	3億3,750万円	坂根配水池築造工事(24年度・25年度施工)

IV 平成23年度備前市国民健康保険病院事業会計の経理状況について

平成23年度は、備前、日生、吉永の各病院事業と介護老人保健施設外事業を合わせて、3億881万101円の純損失が生じました。

まず、病院事業の患者動向は、入院患者数が備前病院2万3,354人（一日平均63.8人）、日生病院2万6,522人（一日平均72.5人）、吉永病院1万7,158人（一日平均46.9人）、合計6万7,034人（一日平均183.2人）、外来患者数が備前病院4万8,474人（一日平均167.7人）、日生病院4万9,482人（一日平均202.8人）、吉永病院10万3,960人（一日平均352.4人）、合計20万1,916人（一日平均722.9人）となっています。次に、介護老人保健施設外事業の利用状況は、入所者数が2万6,627人（一日平均72.8人）、通所者数が4,739人（一日平均19.4人）、訪問看護件数が2,210人（一日平均9.1人）となっています。

【収益的収支】

病院事業では、備前病院が総収益12億9,007万6,389円、事業費用及び特別損失の総費用16億4,956万949円で、差引3億5,948万4,560円の純損失が生じました。日生病院が事業収益及び特別利益の総収益12億8,535万2,481円、事業費用及び特別損失の総費用12億7,187万4,283円で、差引1,347万8,198円の純利益が生じました。吉永病院が総収益18億3,826万7,362円、事業費用及び特別損失の総費用17億7,849万9,912円で、差引5,976万7,450円の純利益が生じました。

介護老人保健施設外事業では、総収益3億8,816万9,700円、総費用4億1,074万889円で、差引2,257万1,189円の純損失が生じました。

合計すると、総収益は48億186万5,932円、総費用は51億1,067万6,033円で、差引3億881万101円の純損失が生じ、当年度末未処理欠損金は10億9,102万2,177円となっています。

【資本的収支】

資本的収支は、建設改良費に18億7,221万2,905円、企業債償還金に3億1,592万5,188円、貸付金に420万円、合計21億9,233万8,093円を支出しており、その財源は、他会計出資金1,372万5,391円、他会計負担金1億4,373万5,000円、補助金5億4,657万円、企業債11億1,390万円で、資本的収入額が資本的支出額に不足する額3億7,440万7,702円は過年度分損益勘定留保資金で補填します。

第6表 損益計算書

自 平成 23 年 4 月 1 日

至 平成 24 年 3 月 31 日

(単位：円)

費用		収益	
科目	金額	科目	金額
医業費用	4,182,374,789	医業収益	4,170,714,625
(1) 給与費	2,285,856,337	(1) 入院収益	1,848,232,325
(2) 材料費	1,128,106,043	(2) 外来収益	2,106,722,683
(3) 経費	524,694,931	(3) 他会計負担金	88,837,000
(4) 減価償却費	234,349,944	(4) その他医業収益	126,922,617
(5) 資産減耗費	3,836,680	医業外収益	630,816,801
(6) 研究研修費	5,530,854	(1) 受取利息及び配当金	2,008,485
医業外費用	596,099,872	(2) 他会計補助金	96,508,000
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	76,222,211	(3) 負担金交付金	113,490,680
(2) 患者外給食材料費	7,652,663	(4) 患者外給食収益	10,269,571
(3) 繰延勘定償却	13,219,814	(5) その他医業外収益	16,235,507
(4) 他会計繰出金	5,147,000	(6) 国県補助金	4,132,000
(5) 介護老人保健施設外費用	410,740,889	(7) 介護老人保健施設外収益	388,169,700
(6) 雑損失	83,117,295	(8) 雑収益	2,858
特別損失	332,201,372	特別利益	334,506
		当年度純損失	308,810,101
費用合計	5,110,676,033	収益合計	5,110,676,033

第7表 貸借対照表

平成24年3月31日

(単位：円)

資 産		負 債 ・ 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産	7,085,637,500	4 流動負債	903,138,371
(1) 有形固定資産	7,081,367,500	(1) 一時借入金	500,000,000
イ 土地	603,932,976	(2) 未払金	402,138,371
ロ 建物	5,228,730,692	(3) その他流動負債	1,000,000
ハ 構築物	86,792,784	5 資本金	10,473,277,832
ニ 機械及び備品	1,058,931,488	(1) 自己資本金	5,279,897,080
ホ 車両	16,637,753	(2) 借入資本金	5,193,380,752
ヘ 建設仮勘定	86,341,807	6 剰余金	△ 69,236,486
(2) 無形固定資産	70,000	(1) 資本剰余金	1,013,685,691
イ その他無形固定資産	70,000	(2) 利益剰余金	△ 1,082,922,177
(3) 投資	4,200,000	イ 減債積立金	8,100,000
2 流動資産	4,015,773,674	ロ 当年度未処分利益剰余金	△ 1,091,022,177
(1) 現金預金	2,235,759,107		
(2) 未収金	1,211,576,591		
(3) 貯蔵品	68,254,976		
(4) 前払金	183,000		
(5) その他流動資産	500,000,000		
3 繰延勘定	205,768,543		
(1) 控除対象外消費税額	205,768,543		
資 産 合 計	11,307,179,717	負 債 ・ 資 本 合 計	11,307,179,717

第8表 資本的収支状況

自 平成 23 年 4 月 1 日

至 平成 24 年 3 月 31 日

(単位：円)

支 出		収 入	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資本の支出	2,192,338,093	1 資本の収入	1,817,930,391
(1) 建設改良費	1,872,212,905	(1) 他会計出資金	13,725,391
(2) 企業債償還金	315,925,188	(2) 他会計負担金	143,735,000
(3) 貸付金	4,200,000	(3) 補助金	546,570,000
		(4) 企業債	1,113,900,000
		(5) 寄付金	0
支 出 合 計	2,192,338,093	収 入 合 計	1,817,930,391

V 平成24年度備前市国民健康保険病院事業会計の予算概要について

平成24年度病院事業会計予算は、2月24日開会の2月定例市議会に上程され、原案どおり可決されました。

病院事業会計

予算規模 6,519,299千円 (前年度当初比21.6%減)

概要

- 1 備前市病院事業改革プランに基づき、計画的に経営改革を進めていきます。
- 2 平成23年度に引き続き、市立備前病院の建設事業を実施します。

1 業務の予定量

(1) 病院

区 分	24年度当初	23年度当初	増 減
年間入院患者延数(人)	72,270	72,834	△ 564
年間外来患者延数(人)	221,154	225,252	△ 4,098
1日平均入院患者数(人)	198	199	△ 1
1日平均外来患者数(人)	811.8	827.8	△ 16.0

(2) 介護老人保健施設

区 分	24年度当初	23年度当初	増 減
年間入所者延数(人)	27,010	27,084	△ 74
年間通所者延数(人)	5,635	5,368	267
1日平均入所者数(人)	74	74	0
1日平均通所者数(人)	23	22	1

(3) 訪問看護ステーション

区 分	24年度当初	23年度当初	増 減
年間延訪問数(人)	2,280	2,190	90
1日平均訪問数(人)	9.3	9.0	0.3

2 予算総括表

(単位：千円)

区分	24年度当初	23年度当初	増減
1 予算規模(3+6)	6,519,299	8,317,287	△ 1,797,988
〈収益的収支〉			
2 総収益	5,148,128	5,044,417	103,711
3 総費用	5,576,128	5,740,417	△ 164,289
4 差引(2-3)	△ 428,000	△ 696,000	268,000
〈資本的収入〉			
5 資本的収入	593,264	2,276,487	△ 1,683,223
6 資本的支出	943,171	2,576,870	△ 1,633,699
7 差引(5-6)	△ 349,907	△ 300,383	△ 49,524

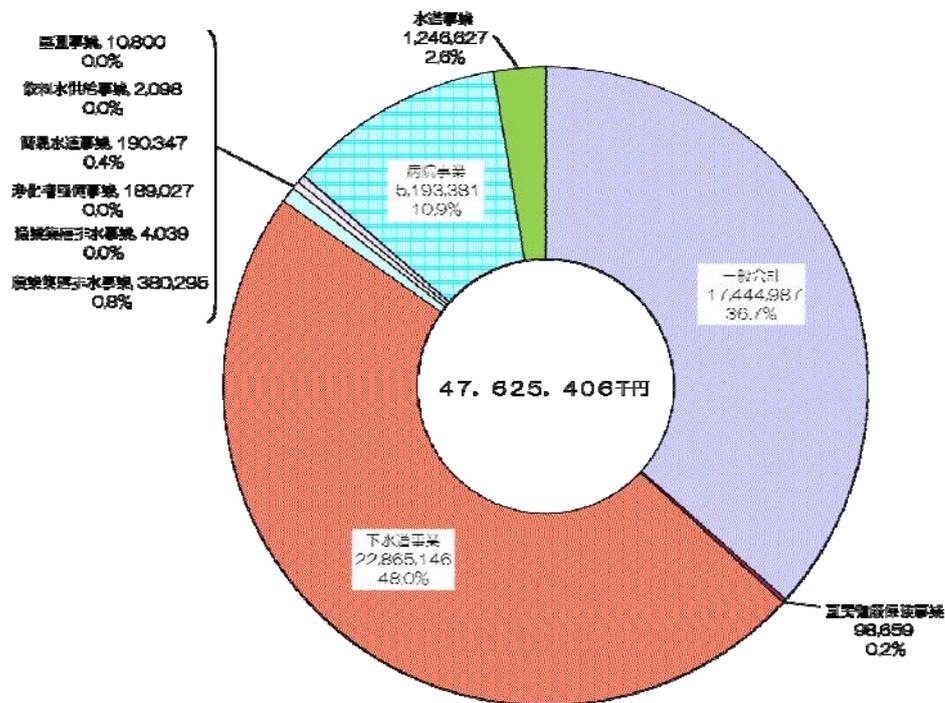
3 主な建設改良事業

事業名	事業費	主な内容
病院建設事業	5億847万円	備前病院の建設工事及び吉永病院の医師住宅建設工事
器械備品等取得	1億5,575万円	病院事業の器械備品等の購入

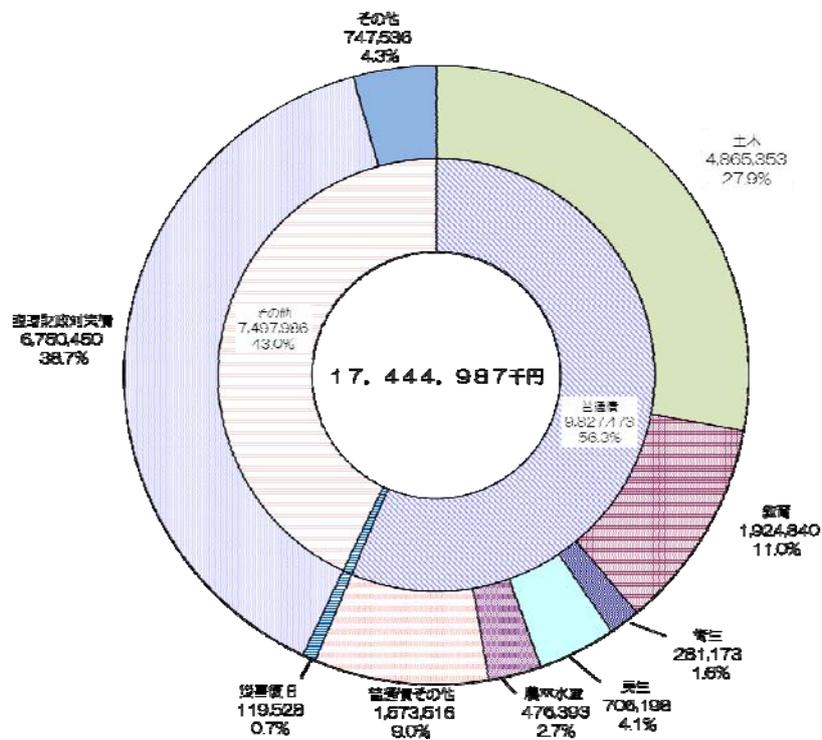
Ⅵ 市債の現在高調（平成24年3月31日現在）

（単位：千円）

第1図 会計別



第2図 一般会計



Ⅶ 一時借入金現在高調（平成24年3月31日現在）
1,000,000千円（特別会計を含みます。）

Ⅷ 財産の現在高調（平成24年3月31日現在）

第9表 土地・建物

区 分		土 地 (㎡)	建 物 (㎡)	
行 政 財 産	公 用 財 産	庁舎	18,658	9,587
		消防施設	1,681	2,250
		その他の施設	25,667	1,794
		小 計	46,006	13,631
	公 共 用 財 産	小学校	184,862	44,865
		中学校	157,396	38,754
		公営住宅	69,509	23,669
		公園	1,458,013	5,491
		その他の施設	2,306,235	116,735
		小 計	4,176,015	229,514
	計		4,222,021	243,145
普 通 財 産	山林	21,597,797	0	
	田畑	34,763	0	
	宅地	243,263	5,312	
	その他	747,674	3,018	
	計	22,623,497	8,330	
合 計		26,845,518	251,475	

第10表 有 価 証 券（平成24年3月31日現在）

（単位：千円）

区 分	金 額
山陽放送(株) 株券	190
片上埠頭開発(株) 株券	10,200
日生有線テレビ(株) 株券	68,000
(株)オービス 株券	4,500
計	82,890

第11表 出資による権利（平成24年3月31日現在）

（単位：千円）

区 分	金 額
岡山県農業信用基金協会 出資金	2,260
岡山県漁業信用基金協会 出資金	2,700
(社)おかやまの森整備公社 出資金	29,600
作州かがみの森林組合 出資金	193
備前市土地開発公社 出資金	10,000
(社)岡山県畜産協会（家畜自衛防疫）寄託金	220
(社)岡山県畜産協会（生乳検査）寄託金	146
(社)岡山県畜産協会（畜産ヘルパー）寄託金	84
(福)備前市社会福祉事業団 出資金	3,000
岡山県広域水道企業団 出資金（水源開発）	48,042
岡山県信用保証協会 出資金	44,948
(財)岡山県環境保全事業団 出資金	5,000
(財)吉井川水源地域対策基金 出資金	2,990
(財)岡山県郷土文化財団 出資金	1,389
岡山県農林漁業担い手育成財団 出資金	3,317
岡山県農業共済組合連合会 団体拠出金	606
(財)岡山県水産振興協会 出資金	600
(財)岡山県牛窓海洋スポーツ振興会 出資金	1,800
岡山セラミックス技術振興財団 出資金	234,600
(財)岡山県腎臓バンク 出資金	123
(財)備前市施設管理公社 出資金	50,000
(財)岡山県健康づくり財団 出資金	279
(財)砂防フロンティア整備推進機構 出資金	200
(財)岡山県林業振興基金 出資金	2,397
(財)岡山県暴力追放運動推進センター 出資金	4,168
(財)岡山県動物愛護財団 出資金	826
(福)吉永福社会 出資金	5,000
(財)吉永町振興公社 出資金	50,000
地方公共団体金融機構 出資金（旧地方公営企業等金融機構）	5,000
計	509,488

第12表 基金（平成24年3月31日現在）

（単位：千円）

区 分		金 額
積立	財政調整基金	2,456,042
	減債基金	729,555
	ふるさとづくり基金	42,902
	振興基金	894,543
	大ヶ池管理基金	3,536
	中山間地域保全基金	45,064
	地域福祉基金	149,677
	国民健康保険財政調整基金	449,675
	三石財産区基金	105,431
	奨学資金奥橋基金	30,050
	ふれあい交流基金	7,779
	介護給付費等準備基金	379,632
	市立病院整備基金	0
	架橋準備基金	61,536
	市営駐車場整備基金	62,226
	下水道事業債償還基金	1,340
	市営墓地管理基金	14,474
	まちづくり振興基金	1,513,553
	ふるさと備前サポート基金	12,340
	定住自立圏推進基金	0
介護従事者処遇改善臨時特例基金	0	
住民生活に光をそそぐ基金	5,002	
定額運用	土地開発基金	463,725
計		7,428,082

第13表 貸付金・預託金（平成24年3月31日現在）

（単位：千円）

区 分	金 額
高齢者住宅整備資金貸付金	579
生業資金貸付金	12,047
災害援護資金貸付金	4,048
住宅新築資金等貸付金	296,112
奨学資金貸付金	50,751
計	363,537

※（滞納繰越分を含みます。）

む す び

東日本大震災は、地震、津波、原子力災害により日本全土へ大規模かつ広域的な被害をもたらした。今もなお日本経済に大きな影響を与えています。加えて、円高や欧州各国の財政不安による景気の下振れリスクなど、先行き不透明な状況が続いています。

こうした中で、国や各自治体は、防災対策の見直し、電力不足に伴う節電対策、環境・エネルギー施策など新たな課題に直面しており、国においては、大震災からの復興を図るための財源確保や危機的な財政状況下における社会保障と税の一体改革など、財政健全化に向けた課題も山積しているところです。

本市においても、市民税、固定資産税などの市税や地方交付税への深刻な影響が懸念される場所であり、行政運営の見通しは、依然として厳しいものとなっています。

このような状況であるからこそ、今後の財政運営に当たっては、市民の皆様一人ひとりを主役とした、健全で自立したまちづくりを目指して、行財政改革をさらに推進し、最少の経費で最大の効果を発揮させるなど、将来を見据えた安定的かつ継続的な財政基盤の構築に努めていきます。

市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。